



心とからだの安全を守りながら、三つの「ふれあい体験」を大切に

校長 吉満 ふくみ

朝、学校正門の坂を下ったところで登校指導をしている際に、すぐ側の畑にある多くの種類の花々が毎日私たちに癒しや潤いを与えてくれています。「どなたが植えていらっしゃるのだろう」と思っていましたら、先日、その方が車で立ち寄って、私に声をかけてくださりました。10分ほど話をしたでしょうか。その中で、花々の名前や育てる時のポイントや苦勞、ネットを張ったこと等話をされて、「安城小学校の子供たちが去年『おじさん、いつもいろんな花を植えて、私たちを楽しませてくださり、ありがとうございます。』と言ってくれたから、私も嬉しくなって、なおさら頑張っって世話をしないとなあと思ったんですよ。」とニコニコされました。行事の度に校区・地域の皆様に多くの御支援・御協力をいただいたり、野菜や果物の収穫の度に子供たちや職員にいただいたり、日頃から感謝するばかりなのですが、その日は「安城小学校の応援団がここにもいらっしゃったんだ!」と実感した朝でした。



【正門下の元気をくれる花たち】

さて、奇跡的に晴れ間が見えた4月6日の新任式・始業式・入学式からスタートした1学期の教育活動も本日で終えようとしています。大きな事故や事件に巻き込まれることなく、夏休みが迎えられることに感謝いたします。42日間の夏休みは長いので、有意義に、健康に、安全に過ごしてほしいと願っています。そして、夏休みにしかできない身近な三つの「ふれあい体験」を通して、素晴らしい思い出をつくらしてほしいと思います。

- ① 「家族や地域とのふれあい」…家族、地域の人や親戚の人などと交わす日常の挨拶や行事等での人とのふれあいを通して、お互いを笑顔にする心を育ててほしい。
- ② 「自然や文化とのふれあい」…校区や地域には豊かな自然や文化があります。新しい体験を通して、心を更に豊かにしてほしい。
- ③ 「本とのふれあい」…夏休みは絶好の読書期間です。テレビを観る時間やゲームをする時間を計画的に決め(メディアコントロール)、読書や調べ学習など、本とのふれあいから様々な見方・考え方を身につけてほしい。

子供たちが充実した夏休みを過ごせるよう、御家庭での御協力をお願いいたします。

今学期、本校の教育活動の推進にあたり、保護者や地域の方々に多くの御理解、御支援と御協力をいただきました。心から御礼申し上げます。夏休み中も、安城の子供たちへの更なる見守りと声かけをどうぞよろしくお願いいたします。

【「自分のからだ」も「他の人のからだ」も大切】←7月5日の全校朝会より

全校朝会では、文科省が令和3年度から推進している、子供たちを性犯罪・性暴力の加害、被害者、傍観者にさせないための「生命(いのち)の安全教育」の教材にアレンジを加えたものを使用しました。「水着で隠れるところ、口や顔は自分だけの大切ところで、他の人に見せたり触らせたりしないようにする」「他の人の水着で隠れるところ、口や顔も大切で、見たり触ったりしないようにする」を確かめた後、「嫌な気持ち」について考えました。「みんなと遊んでいる時、びっくりしたり嫌な気持ちになったりする触られ方をしたことあるかな?。」と訊ねて、「いきなり触られたり、後ろから触られたり肩を組まれたりすると、誰でも嫌でびっくりするよね。でも、その嫌な気持ちを伝えない、伝えられないままだと心のモヤモヤも消えないんだよね。」と話しました。また、道路やお店等で、誰かにじろじろ見られるのも嫌な気持ちになることを確かめて、【①嫌な気持ちになったら「嫌だ!」と言おう。②逃げよう。③安心できる大人に話そう。】をみんなで確認し合いました。困っていること・苦しいことがあったら一人で悩まず相談することが大切です。

かごしま教育ホットライン24

<24時間子供 SOS ダイヤル> 0120-0-78310 なやみいおう 【固定電話専用】0120-783-574 なやみっこなし

西之表市立安城小学校

891-3432 西之表市安城 1006 番地

TEL0997 (23) 7372 FAX0997 (23) 7380 <http://anjou.synapse-blog.jp>

